

# 平成30年度 第1回 成田市立図書館協議会 会議概要

## 1 開催日時

平成30年7月18日(水) 午後2時～午後4時

## 2 開催場所

成田市赤坂1-1-3  
成田市立図書館 2階集会室

## 3 出席者

(委員)

半田委員, 京増委員, 湯浅委員, 大槻委員, 森屋委員, 黒田委員,  
須田委員及び野村委員

(事務局)

関川教育長, 神山教育部参事, 田中図書館長, 卷嶋館長補佐, 濱田主幹  
伊藤管理係長, 加野資料係長, 米田奉仕係長及び堀越主査

## 4 議題

- (1) 平成29年度図書館事業報告について
- (2) 平成29年度決算報告について
- (3) 平成30年度図書館事業計画について
- (4) 平成30年度予算について
- (5) 図書館の利用促進について

## 5 議事(要旨) 議長:野村委員長

- 議題(1)「平成29年度図書館事業報告について」及び議題(2)「平成29年度決算報告について」事務局から説明を行い、承認を得た。

### 【委員からの意見・質問等】

委員長: 展示のところで、「心に残る言葉」で詩を取り扱っているということがあった。詩はあまり取り扱われないので、良い企画だったという言葉をいただいた。

絵だけの本で読み聞かせはおもしろい。読み手の感じた声で読めばよいのだが、読み手は声が出ない。ところが子どもたちにやらせたら、いろいろな擬音を上手に出す。チャンスがあればやってみるとおもしろいのではないか。

- 議題(3)「平成30年度図書館事業計画について」及び議題(4)「平成30年度予算について」事務局から説明し、承認を得た。

### 【委員からの意見・質問等】

- 委員長：施設維持管理でかなり計画的にやっていると思うが、10日に一度のペースで図書館を利用しているが、エアコンの効きが場所によって非常にムラがある。クレームはないか？もし計画すればかなりの工事が必要になる。他市の図書館や、大学の図書館などはエアコンについては整っており、成田市立図書館の空調は残念な印象である。
- 事務局：配管からして問題がある。冷水を回して冷却している。メンテナンスをする業者から部品がないと言われる。構造的な工事をするために調査から必要になるため、長い期間の休館が必要になる。こうしたことから保留状態になっているため、ご迷惑をおかけしている。今も最大限に稼働はしているが、場所によって温度差が生じている状況である。
- 事務局：クレームは先日窓際の利用者から「暑い」との意見があった。ただあまり冷やすと場所によっては冷えすぎることがあり、まんべんなく冷却することができず、ご不便をおかけしている。
- 委員：今年度朗読ボランティアの勉強会をたくさん予定していただいております。ありがとうございます。若い人にたくさん勉強してもらいたいと思う。  
昨年エレベーターをつけてほしいというお願いをしたが、その後どのような検討をしたのか経緯を聞きたい。裏口でインターホンを鳴らして鍵を開けてもらわないといけないので、ずっとそのまま入れるようにしてほしい。
- 事務局：その経緯や施設の欠点は充分承知している。車いす等の利用者様には申し訳ないと思っている。この意見は他の利用者、議会の方でも質問を頂いている。いろいろ検討した経緯はあるが、やはりどれも問題がある。30年前の建物で、エレベーターの設置には巨額なお金がかかる。いろいろな方向から検討して今の方法になっているが、気兼ねなくインターホンを鳴らして、職員を呼んでほしい。解決するのは難しい問題である。大変ご迷惑をおかけしている。
- 委員：公民館に車を置いて、階段を降り駐輪場からまた段差があり、足が悪くなくても段差が多いと感じる。駐輪場の段差だけでも2段くらいの段差があるのでそこだけでもバリアフリーにできないか。公民館と図書館の高さの差がありすぎる。花道協会で花を生けさせてもらっているが、その時もバケツに花を入れ、水や（花を生ける）道具を持って階段を降りるため気を付けるようにしている。裏口で職員を呼ぶのは申し訳ないので開館後早い時間で表から来ている。
- 事務局：お花を生ける方も遠慮なく裏から入ってください。駐輪場のところの段差については解消できるかもしれない。そこは検討していきたい。施設の老朽化により赤坂地区に複合施設を作る計画はあるが具体的なことは決まっていない。
- 委員長：自転車が入ってくる際のトラブルはないか？自転車の入り口がどこからでもウェルカムでどこからでも入れる状況なので、自転車と歩行者がニアミスしている。入るところはある程度はっきりさせたほうが良いのではないかと、ということは感じている。
- 事務局：検証してみます。ありがとうございます。

○ 議題（5）「図書館の利用促進について」事務局から平成29年6月に発足した利

用促進研究チームの活動を説明し、意見をいただいた。

### 【委員からの意見・質問等】

委員：いろいろな勉強なさっていること、利用促進に努力していることに頭が下がる。

例えば学校の中で消防署や警察署の見学の中で図書館の見学はコースに入っていない。図書館に来たことのない子がたくさんいるので、図書館に見学に来て図書館の方に案内してもらって図書館ツアーみたいなものができるとう図書館の距離が身近に感じ、利用促進につながると思う。

それと「いい本見つけた」はすごく良い本を紹介しているなどと思う。例えば成田市の中学生や高学年の子がこの本いいよ！というのを子ども自身がすすめる本を紹介するのをパンフレットに掲載すれば、切実感があって興味深く読めるのではないか。

委員長：自分の行っていた高校で、先輩が後輩にこの本おすすめだよっていうのを本の裏の貸し出しカードに書いて入れておくということをやっていた。高校時代刺激になって読んだ経験もあるので、確かに子供たちの言葉が入るといいのかなとは思っている。

図書館サービスはどんどんしっかりやろうとすると、お金がかかったりするが、いったいどこまで？というラインはあるのか。

事務局：それが大変難しいところで、これをどこまでという基準はあるがそこまで具体的なものではない。需要と供給と職員や予算がどこまでできるかのバランスが問題になる。何をどこまでという方針をきちんと決めてやっていかなければならないところなので、基本的なサービス計画の策定もしなければと考えている。

事務局：見学については、町探検という形でご依頼があれば、ぜひ普段見られない書庫などのご案内もできるのでぜひ来てほしい。

委員長：熱中症が出た場合、どう対応するかのマニュアルはできていると思うが、シミュレーションを時々してほしい。

あと、中央分離帯…というより中央ストップ帯を利用者が通り抜けるときの恐怖はみんな持っていると思う。事故が起きてからでは遅いので、注意を促すだけでなく、何か方法論を考えてほしい。

ニュータウン祭りの時、図書館前がすごい状態になる。何か要望があれば事前に言ってほしい。

○その他として館長より視聴覚ライブラリー運営委員会において、視聴覚ライブラリーの廃止について適当であるとの答申を受けた旨の報告を行い終了した。

## 6 傍 聴

(1) 傍聴者 なし

## 7 次回開催日時 (予定)

平成30年1月頃